国立大学法人
鳴門教育大学

令和８年度　鳴門教育大学　小学校英語教育センターシンポジウム

AIを含むデジタル学習基盤時代における学習指導要領改訂の行方

～小学校外国語教育の『不易と流行』を考える～



参加費無料



GIGAスクール構想の推進により，一人一台端末やクラウド環境などのデジタル学習基盤が整備され，学校教育におけるICT活用は新たな段階を迎えています。さらに，生成AIをはじめとする技術革新は，子供たちの学びや教師の指導の在り方に大きな変化をもたらしつつあります。

また，「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実が求められる中，小学校外国語教育においても，デジタル学習基盤の活用は，児童一人一人の特性や学習状況に応じた指導や支援，多様な他者との交流等を可能にし，授業づくりの可能性を広げています。

さらに，現在進められている学習指導要領改訂に向けた議論においても，AIを含むデジタル学習基盤を前提とした新しい学びの在り方が重要な論点となっています。これからの学校教育においては，デジタル技術を単なる学習ツールとして活用するだけでなく，学びの質そのものを高める視点から授業改善を進めていくことが求められています。

本シンポジウムでは，こうした状況を踏まえながら，文部科学省初等中等教育局教育課程課課長 武藤久慶 氏と，本学客員教授・関西外国語大学教授 直山木綿子 氏（前文部科学省初等教育局視学官）をお迎えし，ご参会のみなさまと共に，学習指導要領改訂の最新動向を共有するとともに，小学校外国語教育において大切に受け継ぐべきものと，新たな時代に応じて変えていくべきものを見据えながら，これからの小学校外国語科に求められる授業の姿を探っていきたいと考えます。

開催日

令和８年
12/19［土］
12:50–16:55

会　場

鳴門教育大学
共通講義Ｂ棟１階 101講義室

対象者

学習指導要領改訂に関心のある方
および
小学校外国語教育に関心のある方

定　員

会場参加150名（先着順）・Web参加可
※申込方法等は裏面をご覧ください。

プログラム

12:20–12:50	受　付		
12:50–13:00	開　会	主催者挨拶	鳴門教育大学 学長 佐古 秀一
		来賓挨拶	公益財団法人教科書研究センター 常務理事 白間 竜一郎 氏
13:00–15:00	講演１	「生成AI時代の学習指導要領改訂 ～明日の改善に活かせる，最新動向を担当課長が語る～」	文部科学省初等中等教育局教育課程課 課長 武藤 久慶 氏
15:00–15:10	休　憩		
15:10–16:10	講演２	「学習指導要領改訂を踏まえ， 外国語教育において，今，取り組むべきこと」	関西外国語大学 教授／鳴門教育大学 客員教授 直山 木綿子 氏
16:10–16:20	休　憩		
16:20–16:50	フロアとの質疑応答		
16:50–16:55	閉　会	主催者挨拶	鳴門教育大学 理事 美馬 持仁

主催：鳴門教育大学　　協賛：公益財団法人 教科書研究センター

後援：徳島県教育委員会，徳島市教育委員会，鳴門市教育委員会，NHK徳島放送局，四国放送株式会社，徳島新聞社，四国英語教育学会，小学校英語教育学会

鳴門教育大学
小学校英語教育センターシンポジウム

お申込み方法

パソコン,スマホ等からの申し込み
以下のURLまたはQRコードにアクセスしていただき,
Formsからお申込みください。

申込締切：12月14日(月)

URL **https://forms.cloud.microsoft/r/uj2HBAKpQW** QRコード

お申込みについて

- お申込みいただきました個人情報は,他の目的で使用いたしません。
- 申込内容に変更があった場合は,下記お問合せ先へご連絡ください。

お問合せ先

鳴門教育大学 小学校英語教育センター
◆ TEL：088-687-6041
◆ E-mail：celees@naruto-u.ac.jp
◆ URL：https://www.naruto-u.ac.jp/center/celees/



会　場

鳴門教育大学 共通講義B棟1階101講義室 及び オンライン動画配信

〒772-8502 徳島県鳴門市鳴門町高島字中島748番地

▶自動車を利用する場合
神戸淡路鳴門自動車道：「鳴門北IC」から約10分
神戸淡路鳴門自動車道：「鳴門IC」から約10分

▶高速バスを利用する場合
「高速鳴門」下車 タクシーで約10分

▶タクシーを利用する場合
JR「鳴門駅」から約10分

